

大人としての誓い新たに



1月11日、市文化会館で、平成21年鹿屋市成人式が開催されました。新成人の代表2人が誓いのことばを述べ、会場を訪れた約1,000人の新成人が大人としての決意を新たにしました。

式典では、山下市長が「新成人となり、大人としての権利も認められ、同時に義務や責任を果たさなければなりません。自らの判断と責任において行動し、社会の一員として自分の大地をしっかりと踏みしめてください。」と式辞を述べました。また、新成人を代表して、坂元友哉さん（笠之原町）と内田教子さん（下祓川町）が「新しい安泰な時代を築くとともに、成人としての自覚を持ち、自分の信じる道を歩んでいきます。そし

て、今日の感激を忘れず、これまで私たちが育んでくれたふるさと鹿屋を愛する気持ちを持ち続け、日本のみならず、世界に羽ばたく鹿屋人になることをここに誓います。」と誓いのことばを述べました。

式典終了後は、成人式実行委員会が企画する抽選会が行われたほか、会場の外では、久しぶりに会う仲間と記念写真を撮る姿や時間を惜しんで語り合う姿が見られました。

新成人が生まれた頃の主な出来事

- 1988年4月～1989年4月（昭和63年～64年～平成元年）
- 4月 瀬戸大橋の開通
- 地域おこし「からいも王国」建国
- ブリスベンで万国博覧会
- 6月 リクルート事件勃発
- 7月 なだしお事件
- 9月 ソウルオリンピック
- 12月 城山トンネルの開通
- 1月 昭和天皇崩御のため明仁親王即位
- 元号が「平成」へ変更



力強く「新成人誓いのことば」を述べた代表の2人



受付を手伝ってくれたボランティアグループ「鹿屋っ子クラブ」の中・高校生



記念品

「The responsibility you get for the price of the right」の文字が刻まれていて「権利と引き換えの責任」という意味です。

企画・運営を担当した実行委員会の皆さん、お疲れさまでした。

カメラを向けるといざるとさでさわやかな笑顔が返ってきました



式典会場の様子